

省エネ・節電実行計画[H26‘夏季]の結果報告

● 2014年夏季 省エネ・節電実行計画（実施期間6月1日から9月30日）

◎ エネルギー-使用量削減目標【対2013年度比 夏季エネルギー-消費原単位の1%削減】

目標	実績
① 東山団地 消費原単位 18.46 ㎥/㎡※1 → 18.28 ㎥/㎡ 2.0%↓ (目標達成)	
② 鶴舞団地 消費原単位 27.24 ㎥/㎡ → 27.13 ㎥/㎡ 1.4%↓ (目標達成)	
③ 大幸団地 消費原単位 8.31 ㎥/㎡ → 7.91 ㎥/㎡ 5.8%↓ (目標達成)	

※1. 当初目標では2012年度の延床面積にて目標値を設定をしていたため、2013年度の延床面積にて消費原単位の目標値の修正を行っています

⇒各団地の夏季月別エネルギー-消費原単位の推移は右図参照

◎ 最大電力抑制目標 【対2014年度夏季 契約電力の4%削減】

目標	実績
① 東山団地 電力上限値 15,260kW※2 → 16,016 kW 0.7%↑ (目標未達成)	
② 鶴舞団地 電力上限値 8,190kW※3 → 8,185 kW 1.4%↓ (医学部 電力上限値 2,735kW※3 → 2,657 kW 4.1%↓) (目標達成)	
③ 大幸団地 電力上限値 530kW※4 → 498 kW 9.5%↓ (目標達成)	

電力上限値超過回数 (2013年度比)

対象月	東山		鶴舞		大幸	
	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度
6月～9月	17回	6回	4回	0回	6回	0回

※2. 2013年度比 延床面積71㎡ (0.02%) の増加についての補正は行わない

※3. 附属病院は対象外のため、試算値にて医学部の電力上限値を算出

※4. 大幸団地は最大使用電力

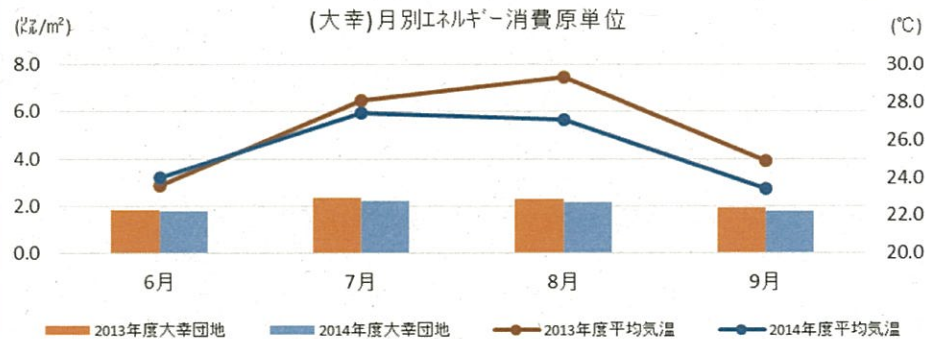
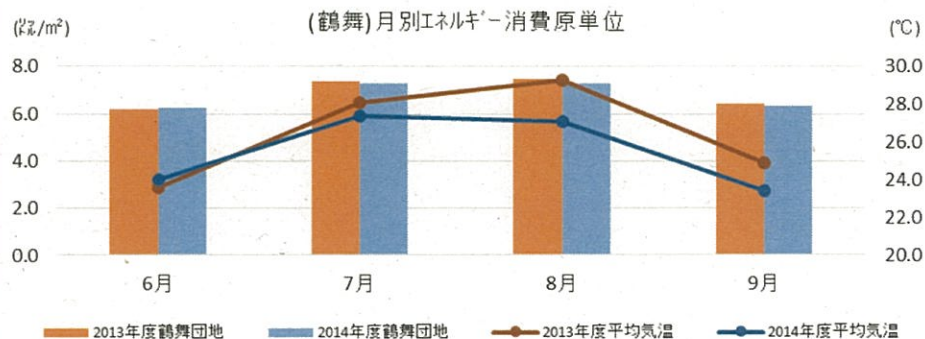
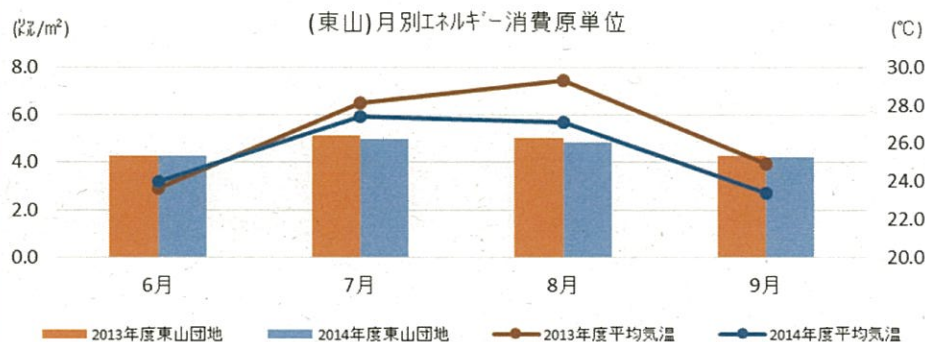
◎ 数値目標に対する考察

- ・数値目標の多くが達成できた理由として、エネルギー-消費は気温に大きく左右されると考えます。
昨年度に比べ夏季平均気温が1℃低いうえ、猛暑日については1/3以下でした。特に最高気温はエネルギー-消費に大きく関係、目標値が超過した日はいずれも気温が35℃以上です。

● 大学全体※5における夏季エネルギー-消費原単位について【対2013年度比】

- ・大学全体 消費原単位 20.31 ㎥/㎡ → 19.94 ㎥/㎡ 1.8%の削減

※5. 大学全体の消費原単位として東山、鶴舞、大幸、東郷、豊川の5団地の合算値で算出



真夏日数 ()内は猛暑日を示し内数

	6月	7月	8月	9月	合計
2013年度	9 (1)	26 (9)	29 (17)	17 (0)	81 (27)
2014年度	13 (0)	23 (4)	19 (4)	9 (0)	64 (8)

真夏日：最高気温が30℃以上、猛暑日：最高気温が35℃以上